






複合試料に含まれる複数の節足動物をメタバーコーディング技術を用いて網羅的に解析します

弊社の提供する節足動物メタバーコーディング解析の特徴

-  最新のNGS技術を用いた高精度な解析を提供します。お客様が対象とする節足動物の分類研究をサポートし、研究成果を最大化します
-  C01領域を解析対象とし、昆虫や甲殻類、軟体動物、ミミズなど、広範囲に分布する節足動物の分類に広く利用されています、
-  DNA抽出から解析結果のご報告までワンストップで対応できるサービスです。またカスタマイズのご要望も検討させていただきます。

試験概要

対応種	節足動物（甲殻類、昆虫など）
分析用途	未知の節足動物が複数混合しているサンプルのDNA鑑定
試験料金(税込)	～66,000円（数量割引あり）
報告納期	PCR増幅確認後、2カ月以内（お送り頂いてから2カ月半程度）
納品物	1. 作業内容の説明とNGS解析結果の概要（pdf） 2. 検出された塩基配列の生データ（fastq） 3. 1塩基の違いで分類された塩基配列および検出されたASV配列の配列数およびBlast検索の結果（上位1～5位）を掲載したファイル（xlsx）
検査方法	次世代シーケンサーを用いたDNA解析

- 検体の状態によってDNAの分解が進んでいる等で、判別できない場合があります。その際は実費をご請求させていただきます。
- クール便などそれぞれのサンプルの保存に適した方法でお送り下さい。
- 本試験は、研究用・商品開発用等に使用する自主検査用の試験になります。
- 節足動物メタバーコーディング解析は節足動物のみを検出します。

利用シーン

昆虫の生態調査



DNAメタバーコーディングは、昆虫の多様性を解析するために有用です。例えば、あるエリアの昆虫相を調べることで、そのエリアの生態系の節足動物に関するデータを得ることができます。

農業における害虫管理



農業において、害虫の種類を正確に特定することは、適切な防除対策を講じるために重要です。DNAメタバーコーディングを用いることで、害虫の種類を推測し、より効果的な害虫管理に関するデータを得ることができます。

生物多様性の解析



DNAメタバーコーディングは、生物多様性の解析にも有用です。例えば、ある環境に生息する生物種の多様性を解析することで、その環境の保全や再生に役立つ情報を得ることができます。

試料の種類



土壌、堆積物、水、生物片を捕集したろ過後のフィルター等

社名 : バイオインサイト株式会社
所在地 : 神奈川県川崎市幸区新川崎NANOBI2005
TEL : 044-223-8323
FAX : 044-589-3278
E-mail : contact@bioinsight.co.jp
URL : <https://www.bioinsight.co.jp/>
ISO 9001:2015取得 JMAQA-2747
食料・飼料・環境試料等に関する分析サービス